



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社
 コード番号 8750 URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲垣 精二
 問合せ先責任者 (役職名)主計・経理ユニット長 (氏名)高崎 康雄 (TEL)050-3780-6930
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,366,611	1.5	261,959	△10.8	127,436	△15.5
2019年3月期第3四半期	5,289,316	1.6	293,553	△14.9	150,850	△24.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 900,162百万円(ー%) 2019年3月期第3四半期 △294,366百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	111.87	111.79
2019年3月期第3四半期	129.92	129.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	60,943,431	4,515,040	7.4
2019年3月期	55,941,261	3,713,592	6.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,513,977百万円 2019年3月期 3,712,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	58.00	58.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	62.00	62.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,931,000	△3.5	417,000	△3.7	226,000	0.4	199.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、2019年12月末の発行済株式数及び自己株式数の状況を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	1,198,443,000株	2019年3月期	1,198,208,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	66,228,325株	2019年3月期	52,650,425株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	1,139,130,719株	2019年3月期3Q	1,161,061,219株

(注) 自己株式数については株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式(2020年3月期第3四半期末4,084,000株、2019年3月期末4,161,700株)を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2020年2月14日(金)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	920,177	1,072,071
コールローン	335,500	522,100
買入金銭債権	199,193	219,785
金銭の信託	559,474	1,033,042
有価証券	47,065,031	49,703,628
貸付金	3,353,268	3,601,589
有形固定資産	1,145,267	1,165,434
無形固定資産	444,869	474,321
再保険貸	155,320	1,367,585
その他資産	1,692,127	1,723,919
繰延税金資産	17,154	14,824
支払承諾見返	55,515	47,097
貸倒引当金	△1,248	△1,595
投資損失引当金	△390	△373
資産の部合計	55,941,261	60,943,431
負債の部		
保険契約準備金	48,279,458	50,667,044
支払備金	555,517	587,472
責任準備金	47,325,761	49,682,142
契約者配当準備金	398,178	397,429
再保険借	379,568	698,258
社債	1,062,252	1,143,515
その他負債	1,420,986	2,593,937
退職給付に係る負債	422,346	424,501
役員退職慰労引当金	1,298	1,191
時効保険金等払戻引当金	900	692
特別法上の準備金	218,259	235,336
価格変動準備金	218,259	235,336
繰延税金負債	311,059	541,162
再評価に係る繰延税金負債	76,023	75,652
支払承諾	55,515	47,097
負債の部合計	52,227,668	56,428,390

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
資本金	343,326	343,517
資本剰余金	329,723	329,863
利益剰余金	1,134,392	1,184,546
自己株式	△98,634	△120,878
株主資本合計	1,708,808	1,737,049
その他有価証券評価差額金	2,101,587	2,900,327
繰延ヘッジ損益	3,803	9,998
土地再評価差額金	△13,488	△12,993
為替換算調整勘定	△77,457	△109,188
退職給付に係る調整累計額	△10,824	△11,216
その他の包括利益累計額合計	2,003,621	2,776,927
新株予約権	1,162	1,063
純資産の部合計	3,713,592	4,515,040
負債及び純資産の部合計	55,941,261	60,943,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	5,289,316	5,366,611
保険料等収入	3,944,438	3,653,561
資産運用収益	1,168,777	1,499,110
利息及び配当金等収入	916,708	951,973
売買目的有価証券運用益	50,616	185,635
有価証券売却益	188,499	222,066
有価証券償還益	11,282	6,959
貸倒引当金戻入額	172	—
投資損失引当金戻入額	11	—
その他運用収益	1,486	1,705
特別勘定資産運用益	—	130,771
その他経常収益	176,101	213,939
経常費用	4,995,763	5,104,652
保険金等支払金	2,745,237	3,516,827
保険金	874,036	888,828
年金	597,956	898,422
給付金	367,200	425,259
解約返戻金	492,211	485,863
その他返戻金等	413,832	818,451
責任準備金等繰入額	988,476	445,629
支払備金繰入額	3,981	29,543
責任準備金繰入額	978,273	409,890
契約者配当金積立利息繰入額	6,221	6,194
資産運用費用	479,627	397,941
支払利息	32,586	32,775
金銭の信託運用損	2,877	3,890
有価証券売却損	126,301	36,505
有価証券評価損	3,374	6,513
有価証券償還損	2,016	5,299
金融派生商品費用	27,608	77,380
為替差損	150,421	192,873
貸倒引当金繰入額	—	352
投資損失引当金繰入額	—	68
貸付金償却	7	98
賃貸用不動産等減価償却費	9,866	9,977
その他運用費用	30,203	32,204
特別勘定資産運用損	94,363	—
事業費	519,513	503,781
その他経常費用	262,908	240,472
経常利益	293,553	261,959

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益	2,213	396
固定資産等処分益	2,194	393
その他特別利益	18	2
特別損失	21,359	19,346
固定資産等処分損	3,502	261
減損損失	1,300	2,008
価格変動準備金繰入額	16,556	17,076
その他特別損失	0	0
契約者配当準備金繰入額	61,169	60,652
税金等調整前四半期純利益	213,238	182,356
法人税及び住民税等	73,658	89,934
法人税等調整額	△11,270	△35,014
法人税等合計	62,387	54,920
四半期純利益	150,850	127,436
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,850	127,436

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	150,850	127,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439,221	795,548
繰延ヘッジ損益	4,762	6,194
為替換算調整勘定	△5,734	△27,028
退職給付に係る調整額	△823	△416
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,200	△1,573
その他の包括利益合計	△445,216	772,725
四半期包括利益	△294,366	900,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△294,366	900,162

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、2019年5月15日開催の取締役会決議により自己株式の取得を行っており、当第3四半期連結累計期間において自己株式が22,498百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が120,878百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、米国財務会計基準審議会が公表した会計基準の改訂第2017-08号「購入した償還可能負債性証券のプレミアム部分の償却」を第1四半期連結会計期間より適用しております。

当該会計基準は、償還可能負債性証券のプレミアム部分の償却期間を最も早い償還可能日までとすることを求めています。

当該会計基準に定める経過的な取扱いに従い、第1四半期連結会計期間の期首時点の累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金が5,639百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。